保育所・認定こども園等における人権擁護のためのセルフチェックリスト 施設全体の結果記録様式(1回目)

★黄色く色のついた箇所をご入力ください。その他の箇所は自動的に表示されます★

施設名 橘保育園

実施年度	令和6	年度	
実施回数	1	回目	
実施日	10	月	29・30 日

~~~チェック結果~~~

【集計表】

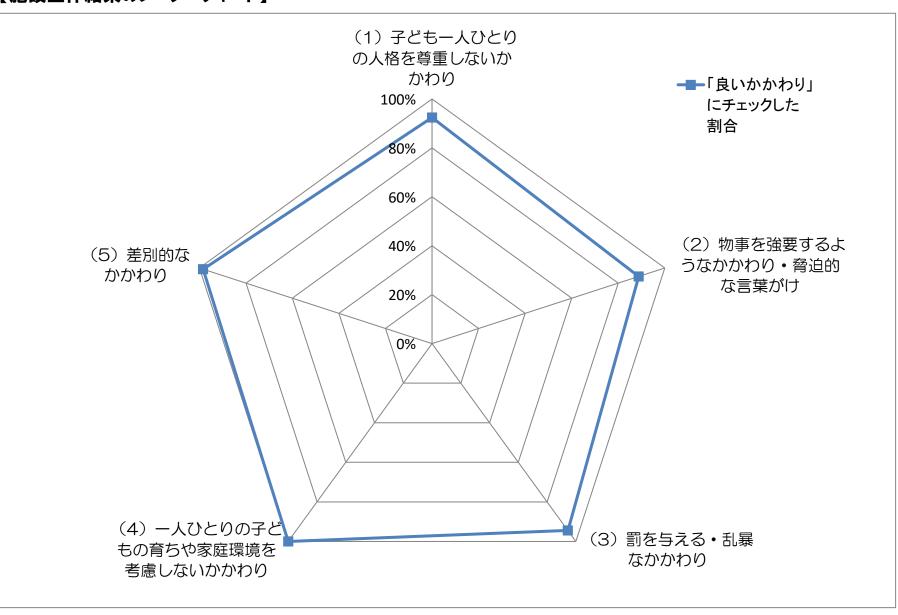
		職員氏名	一人? 人格?	子ども ひとりの を尊重し かかわり	強要なかる	物事を するより かわま言 がけ	える	罰を与 • 乱暴な かわり	とり の育 環境:	・一人 の 子 り ち 考 ま を き か か り り り り り り り り り り り り り り り り り		差別的 な かわり
	1		10	個 10個	5	個 5個	5	個 5個	4	個 4個	5	個 5個
	2		10	個 10個	5	個 5個	5	個 5個	4	個4個	5	個 5個
	3		8	個 10個	5	個 5個	4	個 5個	4	個 4個	5	個 5個
	4		9	個 10個	5	個 5個	4	個 5個	4	個4個	5	個 5個
	5		9	個 10個	5	個 5個	4	個 5個	4	個4個	5	個 5個
	6		10	個 10個	5	個 5個	5	個 5個	4	個4個	5	個 5個
	7		10	個 10個	5	個 5個	5	個 5個	4	個 4個	5	個 5個
	8		10	個 10個	5	個 5個	5	個 5個	4	個 4個	5	個 5個
	9		9	個 10個	4	個 5個	5	個 5個	4	個 4個	5	個 5個
	10		10	個 10個	4	個 5個	5	個 5個	4	個4個	5	個 5個
	11		10	個 10個	4	個 5個	5	個 5個	4	個4個	4	個 5個
	12		7	個 10個	4	個 5個	4	個 5個	4	個 4個	5	個 5個
「良いかかわり」	13		9	個 10個	4	個 5個	5	個 5個	4	個 4個	5	個 5個
にチェックした数	14		9	個 10個	3	個 5個	5	個 5個	4	個 4個	5	個 5個
	15		10	個 10個	3	個 5個	5	個 5個	4	個 4個	5	個 5個
	16		10	個 10個	4	個 5個	4	個 5個	4	個 4個	5	個 5個
	17		9	個 10個	5	個 5個	5	個 5個	4	個 4個	5	個 5個
	18		10	個 10個	4	個 5個	5	個 5個	4	個 4個	4	個 5個
	19		8	個 10個	5	個 5個	5	個 5個	4	個 4個	5	個 5個
	20		9	個 10個	4	個 5個	4	個 5個	4	個 4個	5	個 5個
	21		7	個 10個	5	個 5個	5	個 5個	4	個 4個	5	個 5個
	22		9	個 10個	4	個 5個	4	個 5個	4	個 4個	5	個 5個
	23		10	個 10個	5	個 5個	5	個 5個	4	個 4個	5	個 5個
	24		10	個 10個	5	個 5個	5	個 5個	4	個4個	5	個 5個
	25		۵	個 /	1	個 /	5	個 /	Л	個/	5	個/

※本チェックリストは、自らが意識をせずに「子どもを置き去りにした保育」や「保育者の都合で進める保育」を行っていないか保育者一人ひとりが自己点検するためのツールです。**日々の保育の質の向上につなげることを目的としており、人事考課の要素として利用することを想定して作成したものではありません**。

【施設全体結果の集計表】

	(1)子ども一人て とりの人格を尊重し ないかかわり		(3) 罰を与える・ 乱暴なかかわり	(4) 一人ひとりの 子どもの育ちや家庭 環境を考慮しないか かわり	国 (5)差別的な		
「良いかかわり」 にチェックした数 平均	9.2 個 10 個	4.4 個 5 個	4.7 個 5 個	4.0 個 4 個	4.9 個 5 個		
「良いかかわり」 にチェックした 割合	92%	89%	94%	100%	98%		

【施設全体結果のレーダーチャート】



◎チェックリストを実施・レーダーチャートを作成して、施設全体の傾向として気づいたことや感じたことを記入してください。また、本結果をふまえて、今後施設としてどのように取り組むことが必要か、記入してください。

・誰一人、良くない関わりを意図的にしようというスタッフはいない。

人権チェックリストを使用して保育の振り返りを行うことで、あらためて自分の保育感や、かかわり方の 見直しになると実感した。

「忙しいからあとにして」という関わりをしたことがあるというスタッフがいたが、その場では聞けないが 必ずあとで耳を傾ける保育を行うように努力している。

「〇〇しないなら〇〇しない」という言葉かけをしてしまうスタッフもいた。肯定的な言葉かけの方法を皆で考える機会として、グループ討議を行った。

子どもへの声掛けの例を見ながら、グループ討議を行い、発表しあった。

人権セルフチェックリストを使用し自分の保育を振り返ることも大切だが、保育者間で考えあい、話し

	10個	4 /5個	5個	4 /4個	5個
26	個	個 5個	個 5個	個 4個	個 5個

職員数計

25

名

合うことも大切にしたい。 他者の話を聞きながら自分のことを考えるよい機会となる。